

医歯学総合研究科コース特論(ボーダレス) Basic-Clinical Borderless Education

特論

時間割番号:041005

1～3年次 6単位

プログラム構築の目的

東京医科歯科大学大学院歯学系に所属するすべての大学院生の教育研究のレベルアップを目指して構築されたコースワーク。

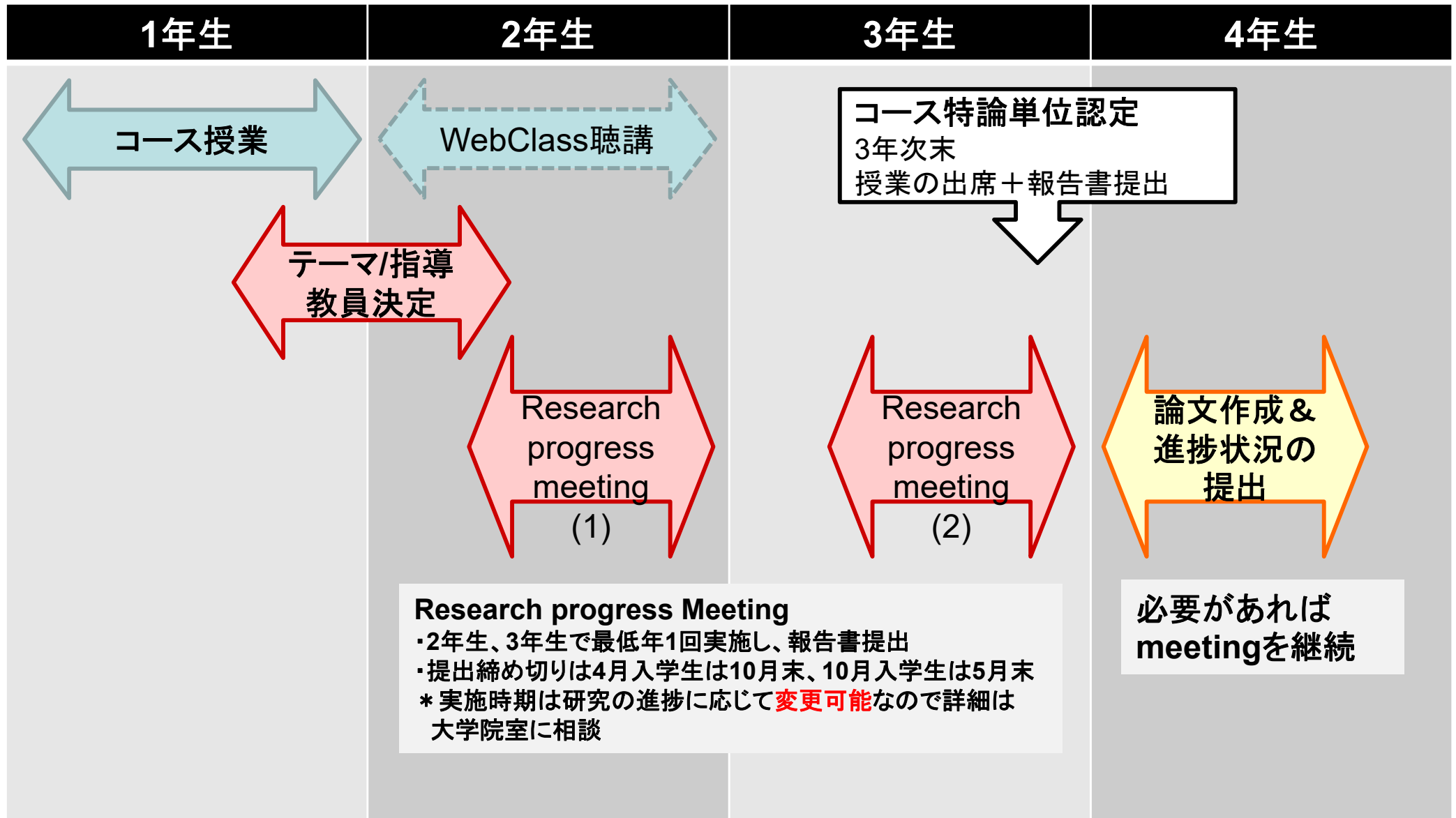
従来の分野における臨床教育、基礎教育に加え、基礎・臨床融合型教育研究システムを構築し、さらに国際化支援を行い、優れた研究能力等を備えた臨床歯科医の育成、臨床指向型研究分野で世界をリードする研究者の育成を行う。

さらに、本プログラムを継続して改善し、国際的な大学院教育研究システムを構築して他の医療系大学院教育への波及を目指す。あわせて、若手教員の指導を行なう。

- 2008～2010年度文部科学省大学院教育改革支援プログラムとして開始
- 2011～2013年度フォローアップ期間を経て、2014年度以降東京医科歯科大学大学院歯学系に所属するすべての大学院生が履修する形となった

スケジュール

- 3人指導体制による研究指導(p3~6)とコース授業(p7~15)で構成



3人指導体制

主指導教員

所属分野内の教員

副指導教員

所属分野以外の教員

2名はそれぞれ異なる分野

3名の指導教員の中に必ず

臨床系分野教員と

基礎系分野教員の両方を含む



3名の指導教員とともに

research progress meetingを実施

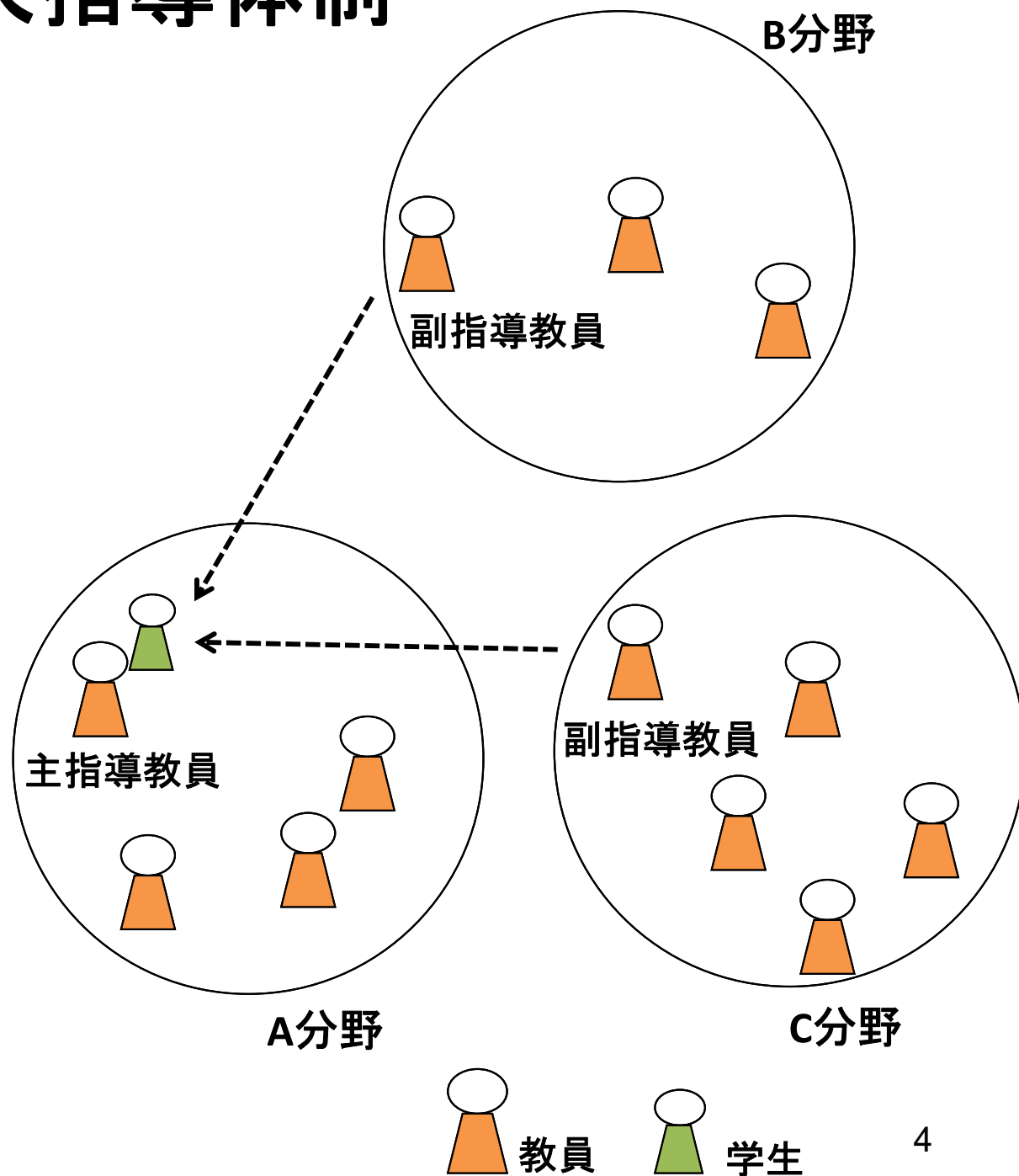
(2年次、3年次各1回)

研究進捗状況の確認

研究テーマのブラッシュアップ

問題点の抽出

* meetingの時期は研究の進捗
に合わせて変更可能



指導教員の決定について

- ・ 学生の所属分野長が決定する。
 - － 実験の進捗状況、テーマ変更、教員の異動などによって**随時変更可能**。
 - － 副指導教員については、ボードレス教育コーディネーターに一任することも可能。
- ・ 主指導教員
 - － 学生の所属分野内の助教以上の教員であることが条件。
外部研究機関等に研究指導を委託している学生の場合も、主指導教員は分野内の教員であること。
- ・ 副指導教員（原則として下記の条件を満たす）
 - － 医歯学総合研究科歯学系以外（外部研究機関含む）から選ぶことが可能。
 - － 主・副3名の指導教員はそれぞれ異なる分野に所属する。
 - － 臨床系分野所属学生の場合、副2名の指導教員の中に必ず1名の基礎分野教員を含む。
 - － 基礎系分野所属学生の場合、副2名の指導教員の中に必ず1名の臨床分野教員を含む。

教員別指導学生リスト(例)

学籍 番号	No.	学生 氏名	分野	10月 入学 者	学 年	研究テーマ	主指導教員	主指導教員 所属分野名	主指導 教員 職名	副指導教員 1	副指導教員 2 所属分野	...	副指導教員 2 職名
xxxxx	xxx	〇〇〇	〇〇学	—	2	〇〇について の検討	〇〇〇〇	〇〇学	講師	□□□□	□□学	...	助教
yyyyy	yyy	△△△	△△学	—	4	〇〇について の検討	△△△△	△△学	准教授	〇〇〇〇	〇〇学	...	助教

教員別指導学生リストの例(実際のものとは異なる)

〇〇学分野〇〇〇〇先生の場合
主・副を含めて担当している学生全ての一覧
大学院室教務第一係より送付(5月, 11月)

Research progress meetingの実施時期については学生が主指導教員と相談
の上、各指導教員に連絡をとって調整

医歯学総合研究科コース特論(ボーダレス)

Basic-Clinical Borderless Education

特論(科目コード:8603 1～3年次 6単位)

1. 担当教員 ボーダレス教育責任者

問合せ先 分子発生・口腔組織学分野：井関祥子 E-mail s.iseki.emb@tmd.ac.jp
Molecular Craniofacial Embryology and Oral Histology : Sachiko Iseki

2. 授業科目の教育内容および講義日時

「医歯学総合研究科コース特論」は、コース授業へ参加し、3人指導体制によるresearch progress meetingによって、基礎・臨床融合型教育研究を習得する。

This course consists of "course lectures" and "research progress meeting". At the end of the course, understanding and exploring the interrelation between the basic and clinical research is achieved.

各講義の日程、講演者、講義場所等は、決定次第、掲示板やホームページ等で通知する。

For the detail of the lectures including the schedule, venues, please check the website and bulletin board.

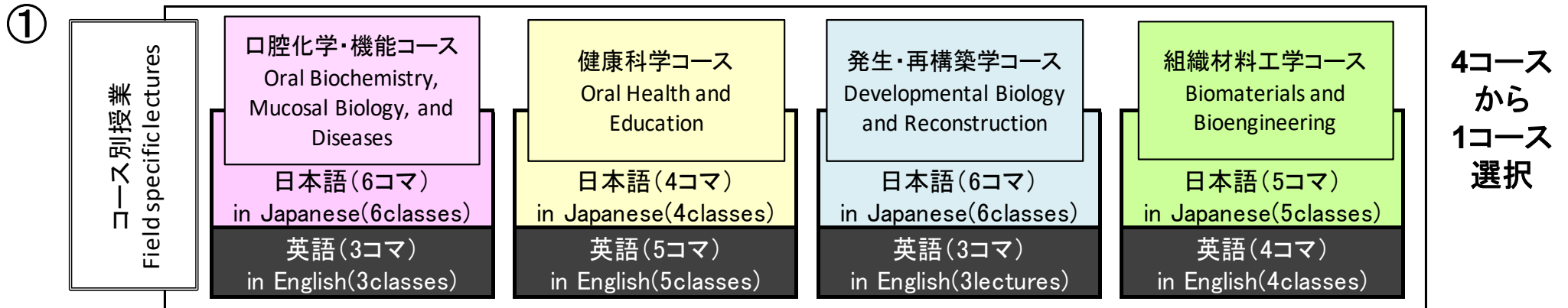
3. 評価方法

コース授業への出席と取り組み、research progress meetingの報告書により総合的に評価する。
Evaluation will be given according to the participation in the lecture series and report submission of the research progress meeting.

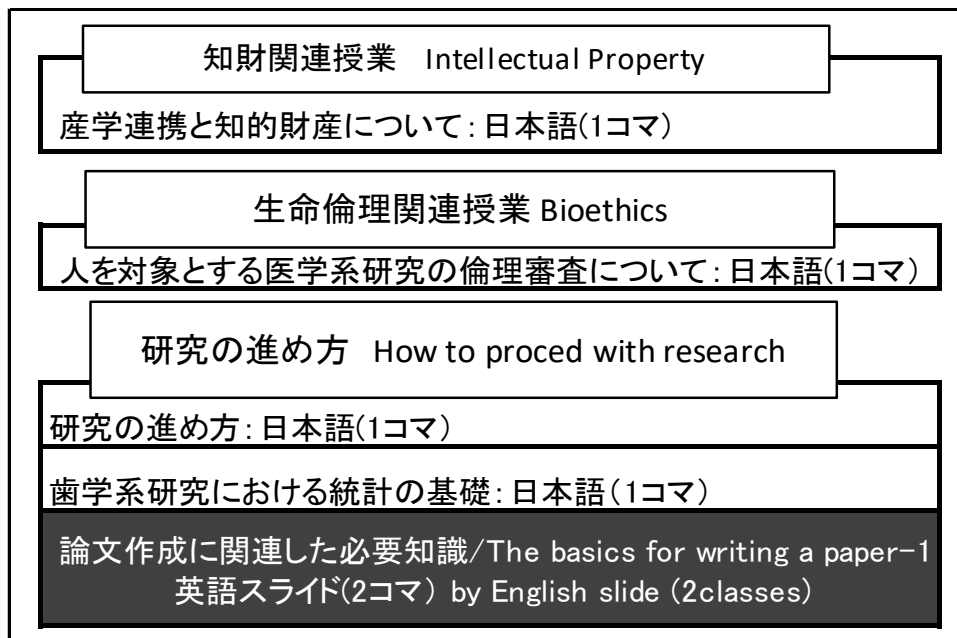
単位取得条件、評価についてはコース初回のオリエンテーションで詳しい説明があるので出席すること。

コース特論(日本語4コース)

- ・本科目を履修した学生は、4つのコースから**1コースを自由に選択**し、**コース別授業を受講**する。各コース9コマの授業および、全コースの共通授業6コマの計15コマ＋特別講習より構成される。



② 共通授業



③ 特別講習(WebClass視聴)

- ・研究発表の基礎
(Fundamentals of science writing and presentation)

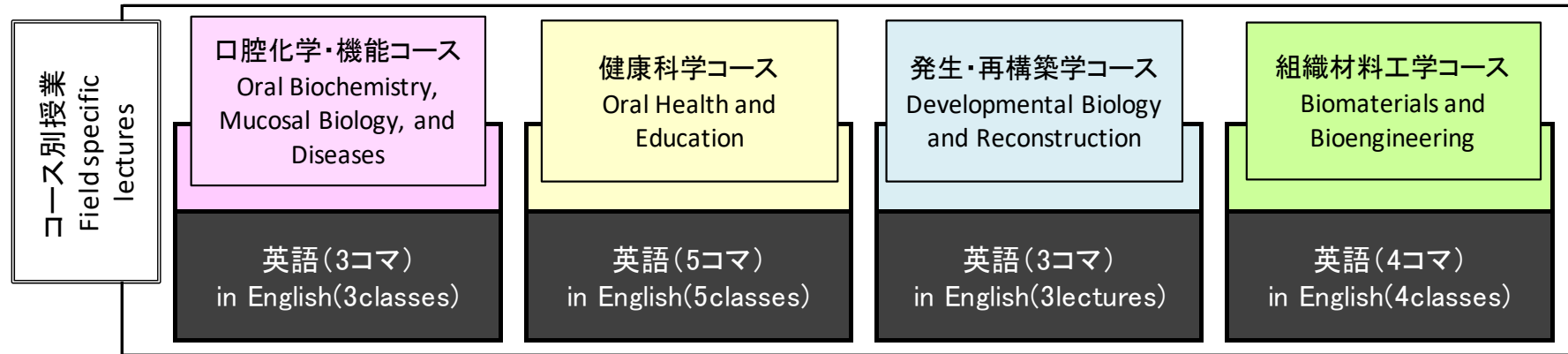
WebClassで5コマ視聴

- ・他にも図書館主催のセミナーがWebClass上
あるいはZoomで開設されているが、単位取得の
対象となるのはボーダレスコース特論として開設
されている講義のみなので注意すること。

英語コース Lecture Series in English

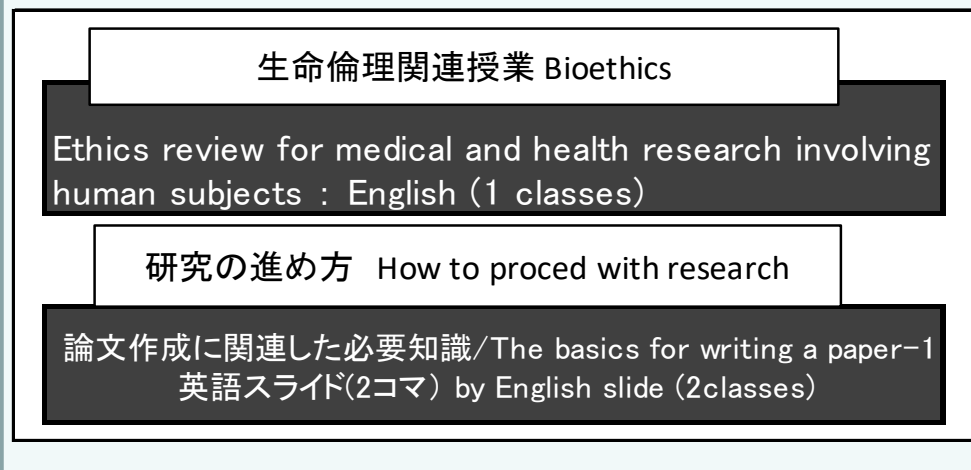
Lectures appeared in white letters on the black background are designated Lecture Series in English.

① Field specific lectures : 15 classes



+

② Common lectures



③ Special lectures (WebClass)

- ・研究発表の基礎
(Fundamentals of science writing and presentation)
・5 lectures select form the WebClass
- ・There are some seminars sponsored by the library on WebClass.
Please note, you have to attend the lectures in the Borderless course if you get credit.

Bioethics: Please attend in either Japanese class or English class(the content is the same).

(実施例)コース別授業 1

口腔化学・機能コース

Oral Biochemistry, Mucosal Biology, and Diseases

コースリーダー: 摂食嚥下リハビリテーション学分野 教授

サブリーダー: 硬組織病態生化学分野 教授

演題名	担当講師所属
摂食嚥下リハビリテーション	摂食嚥下リハビリテーション学分野
Masticatory Function and Nutrition	高齢者歯科学分野
口腔機能発達と脳神経回路形成のクロストーク	認知神経生物学分野
歯周組織再生における細胞治療	歯周病学分野
顎口腔領域におけるメカニカルストレスとその影響	分子情報伝達学分野
Clinical Anatomy Research in Dentistry	口腔顎顔面解剖学分野
Molecular Mechanisms of the Progression of Oral Cancer	病態生化学分野
Molecular mechanism of salivary secretion	病態生化学分野
口腔顎顔面領域の非歯原性の痛み	歯科麻酔・口腔顔面痛制御学分野

健康科学コース

Oral Health and Education

コースリーダー: 健康推進歯学分野 教授

サブリーダー: 教育メディア開発学分野 教授

演題名	担当講師所属
Dental public health	健康推進歯学分野
Behavioral science in dental practice	総合診療歯科学分野
歯科心身医学概論	歯科心身医学分野
ICT活用教育の実際 (WebClassによる非同期遠隔講義)	教育メディア開発学分野
医療と経済学の視座構造	医療経済学分野
歯科における法人類学	法歯学分野
Japanese dental education system	歯学教育システム評価学分野
Oral epidemiology	健康推進歯学分野
Disaster dentistry	外部講師

講義内容及び担当は更新されます。上記は過去の事例です。

(実施例)コース別授業 2

発生・再構築学コース

Developmental Biology and Reconstruction

コースリーダー: 分子発生・口腔組織学分野 教授

サブリーダー: 小児歯科学・障害者歯科学分野 教授

演題名	担当講師所属
Usefulness of clinical information obtained from patients with rare genetic diseases	顎顔面矯正学分野
骨リモデリングの制御機構	分子情報伝達学分野
反復説と形態学の誕生	理化学研究所
顎骨再生医療の現状と展望	口腔再生再建学
To the replace or not replace: understanding the control of tooth replacement across the vertebrates	King's College London
再生と発生一腸上皮の再生における細胞外基質の役割	再生医療研究センター
成長期における鼻呼吸障害・睡眠呼吸障害	咬合機能矯正学分野
顎顔面口腔外科領域におけるゲノム解析	顎顔面外科学分野
Calvarial bone healing	分子発生・口腔組織学分野

組織材料工学コース

Biomaterials and Bioengineering

コースリーダー: 先端材料評価学分野 教授

サブリーダー: 無機生体材料学分野 教授

演題名	担当講師所属
材料のX線分析・表面分析	先端材料評価学分野
がんや骨疾患の治療に貢献する無機材料	無機生体材料学分野
高分子材料を用いた細胞・組織工学	有機生体材料学分野
機能再建・組織再生材料	金属生体材料学分野
Periodontal regeneration and cytotherapy	歯周病学分野
Advanced esthetic restorations with CAD/CAM	咬合機能健康科学分野
Advanced materials and technology for caries management	う蝕制御学分野
Clinical application of the digital dentistry	口腔デジタルプロセス学分野
医薬・核酸医薬の開発と疾患治療への応用	生体材料機能医学分野

講義内容及び担当は更新されます。上記は過去の事例です。

(実施例) 共通授業 Common Lectures

【研究の進め方】全1回

研究の進め方 講師:和歌山県立医科大学

【知的財産関連授業】全1回

産学連携と知的財産について 講師:産学連携研究センター

【統計】全1回

歯学系研究における統計の基礎(日本語) 講師:歯学部臨床研究推進室

【論文作成に関連した必要知識/ The basics for writing a paper】全2回

論文作成に関連した必要知識/The basics for writing a paper 講師:分子細胞機能学分野

【生命倫理関連授業/ Bioethics】日本語1回/英語1回

人を対象とする医学系研究の倫理審査について(日本語) 講師:生命倫理研究センター

Ethics review for medical and health research involving human subjects(Englih)

講師:生命倫理研究センター

講義内容及び担当は更新されます。上記は過去の事例です。

(実施例) 研究発表の基礎

講習会名（日本語）	講習会名（英語）	Language
今さら聞けない英語発音の基礎 ～国際学会でのスピーチ力向上のために～	Useful tips on English pronunciation - for delivering great presentations at the conference -	日本語
聞いてわかる! スムーズに話せる! 英語Linking Words講座	The Linking Words in English that Helps Your Listening & Speaking in English (in Japanese)	日本語
英語論文の書き方 入門編 「論文執筆アウトライン講座」	How to Write a Research Paper in English : introductory level	日本語
学術統計セミナー/先行研究のデータは信用できるか 統計的妥当性の眺め方	Academic Statistics Seminar “How to evaluate statistical validity of previous research: a lecture on statistical power analysis”(in Japanese)	日本語
英語プレゼンテーション	Presentation in English	English
英語論文の書き方：図表編	FUNDAMENTALS OF SCIENCE WRITING : Tables and Figures	English
執筆・プレゼンに役立つリソース	Resources for Science Writers and Presenters	English
研究論文の執筆と修正：イントロダクション	Writing and Revising a Research Article: The Introduction	English
サイエンス/テクニカルライティングの文章構造	Sentence Structure in Science/Technical Writing	English
バイオメディカル研究論文の構造	The Structure of Biomedical Research Articles	English

講義内容及び担当は更新されます。上記は過去の事例です。